

地域企業会計学特論（2単位）

担当者氏名 野村 比加留

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

会計の本質はどこにあるのか、現代社会における会計不正の防止方法や会計による経営判断の適切性という会計学の一般的理解の習得をベースに、地域企業における会計のあり様に関する基本的理解を得ることを目標とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載） ご自身のキーワードを記入してください

現代企業 会計学 財務会計 管理会計
 会計基準 監査制度 CSR リスクマネジメント

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	地域企業会計学の課題 (第1週)	講義ガイダンス	講義のねらいと進め方
2	会計学の現状と課題 (第2～6週)	粉飾決算と会計問題、会計開示の新しい方向を中心に会計学の現状と課題、財務会計と管理会計、社会の変動と会計の進化、財務報告と米国会計基準を学ぶ。	事前に配布した資料を熟読すること。
3	現代の会計制度と監査制度 (第7～11週)	地域生物産業、とりわけ地域農林水産業を対象に、展開過程、地域資源活用型付加価値戦略、地域活性化方策について習得する。	事前に配布した資料を熟読すること。
4	リスクマネジメントと会計 (第12～14週)	リスクマネジメント視点からみた会計、地域企業と戦略的リスクマネジメント、地域企業と自治体、政府における公的会計の役割を学ぶ。	事前に配布した資料を熟読すること。
5	総括(第15週)	地域企業における新しい会計の姿	総括

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名/著者/発行所（発行年）

講義の際に指示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所（発行年）

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

議論への参加状況とレポートと最終課題で総合的に判断する

◆オフィスアワー

水曜日1限目(通年)

◆その他受講上の注意事項

受講生の学修進捗の状況に応じて講義内容を変更する場合がある